

ラポール～西大寺の心と心の架け橋



公民館どおり



2024年1月1日 発行 第168号

岡山市立西大寺公民館

〒704-8115 岡山市東区向州 1-1

TEL (086)942-6252

FAX (086)942-0774

HP <http://www.city.okayama.jp/kouminkan/saidaiji/index.html>
E-mail saidaijikouminkan@city.okayama.lg.jp

あけましておめでとうございます



皆さま、明けましておめでとうございます。昨年はコロナ禍から抜け出し、文化祭もコロナ前と同様に開催することができましたし、「雄神みんなで学校ごっこ」やハンセン病ドキュメンタリー映画の上映など、新たな取り組みにも挑戦して成功させることができました。

本年も、より住民の皆様が自分の公民館と感じて主体的に活動でき、若者も活躍できる公民館づくりをめざして、努力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

職員一同

映画「NAGASHIMA～”かくり”の証言～」 宮崎監督を囲んで語る会

昨年11月25日に当館で上映したハンセン病ドキュメンタリー映画『NAGASHIMA～”かくり”の証言～』の監督である宮崎賢さんをお招きし、囲む会を開催します。

ハンセン病問題を通じて「人権とは何か」を私たちに問いかける本映画。皆さんの思いを語り合ってみませんか。

日時 2月24日(土) 14時～16時
場所 西大寺公民館3階 第1講座室
申込 公民館にお申込みください(電話可)

主催/リラクゼーションサロン Nanea・西大寺公民館

ハッピー子育て

ライフイベント 2024

託児つき
(定員あり)

リフレッシュ・セルフケア講座

産後や子育て中の方向けのリラックスヨガやセルフリンパケアなどを体験できます。

日時 2月15日(木) 13時～15時
定員 10人

リラクゼーション・体験イベント

子育て中のママ・パパ応援のためにプロのサロン経営者やセラピスト達が夢のコラボ!複数のリラクゼーションを体験できます。

日時 2月29日(木) 10時～12時
定員 10人

- ・安心して取り組んでいただくために、参加は妊娠中・病気でない健康な方に限ります。何か配慮が必要な点があれば当日講師に必ずお伝えください。
- ・締め付けの少ない格好で参加してください。
- ・飲み物・フェイスタオルをお持ちください。
- ・受付は開始30分前からスタートいたします。
- ・託児を申し込まれた方は時間に余裕をもって来館してください。

申込 必要。公民館にお申込みください(電話可)
場所 西大寺公民館 3階の部屋
参加料 無料/託児料無料

音楽のプロと脳トレ

シニア
大学

歌って脳トレーニング講座

～脳の活性は健康への近道!!
歌って笑って心も軽やかに～

童謡・唱歌や懐かしの歌謡曲をみんなで楽しく歌いましょう! 楽譜が読めなくて大丈夫!
安心してご参加いただけます。

日時 1月12日(金) 10時～12時
場所 西大寺公民館3階 第1講座室
講師 小林美恵子さん、太田圭子さん
(一般社団法人全国ゆうゆう塾®協会認定講師)
参加費 無料

※本講座は今年度のシニア大学の8回目として行うものをオープン参加していただくもので、どなたでも参加いただけます。

【公民館の休館日】 年始(1月1日～1月4日) 水曜日・1月8日(成人の日)・2月11日(建国記念日)
2月23日(天皇誕生日)・3月21日(20日の春分の日の振替)

春の寄せ植え

季節の草花の寄せ植えを楽しみましょう。

- 日時 3月8日(金) 10時~12時
- 講師 三村芳恵さん(グリーンコーディネーター)
- 場所 西大寺公民館3階 美術工芸室
- 定員 先着10人
- 費用 3,000円 (当日集金)
- 申込 2/26までに申込(電話可)

うどん亭つどい

うどん店の大将監修による「プロ級」の美味しいうどんを提供します。完全予約制で先着20人。

- 日時 2月5日、3月4日(月) 12時~13時(1月はお休みします)
- 値段 並400円、大盛り500円

- ※実施日の1週間前に締め切り
- ※飲料水はご持参ください。
- ※温かいうどんになります



西大寺もも太郎体操クラブ

「あっ晴れ!もも太郎体操」を公民館のロビーで好評開催中です。いつからでも参加できます。

1月12日、2月9日、3月8日は体操の後にカフェを開きます。(飲み物代100円)

- 実施日 1月5日、12日、19日、26日
2月2日、9日、16日
3月1日、8日、15日、22日、29日
- *金曜日の10時10分~
- 場所 西大寺公民館1階ロビー
- ※申込み不要。参加票に記入していただきます。

パノ遊ルーム

パソコンについて自己学習する場所です。Word、Excel その他質問も受け付けています。

- 日時 1月19日(5日はお休み)
2月2日、16日、
3月1日、15日
- いずれも金曜13:30~15:30
- 場所 西大寺公民館3階 視聴覚室
- 費用 100円と資料代
- 申込 公民館まで(電話可)

パソコン教室

Wordでお絵描き

- 日時 3月5日、12日 10:00~12:00
- 費用 200円と資料代300円/1回
- ※連続講座のためなるべく両日ご参加ください。
- ※パソコンはご自分のものをお持ちください。

西大寺いきいき教室

おおむね65歳以上の方が対象の介護予防教室です。

- 日程 木曜日の10時~12時
- 1月11日「生活習慣病をいま一度考えてみましょう」
- 2月8日「笑顔で広げよう~認知症ケア~」
- 3月14日「痩せているのに肥満!?サルコペニア肥満とは」
- 場所 3階 第1講座室
- 申込 教室で翌月分の申込をするか、教室の翌日以降 公民館にお申込みください(電話可)。
- 定員 45人程度 *先着順(事前申し込み制)
- 持ち物 タオル、筆記用具、水分補給の飲料

映画鑑賞会

毎月第2火曜日に開催しています。初めての方大歓迎です!

費用・申し込みは不要です。当日、上映20分前から入室できます。

場所 公民館3階 研修室

- 【1月9日 10時~】 『シベリヤ物語』
- 【2月13日 10時~】 『戸田家の兄妹』
- 【3月12日 10時~】 『戦場よさらば』

文化祭を開催しました YouTubeチャンネルで動画も配信中!

昨年11月18日(土)、19日(日)に第49回西大寺公民館文化祭を開催し、舞台発表と展示の部あわせて約1400人の方々が来館されました。クラブ講座生の皆様、お疲れ様でした。

西大寺公民館公式YouTubeチャンネルでは、展示と舞台発表(初参加の子ども英会話による合奏、フィナーレの有志による合同演奏)の様子を視聴できます。⇒「岡山市立西大寺公民館 YouTube」で検索



そうだったのか！西大寺

赤木 曠児郎画伯



赤木曠児郎氏(1934～2021)

岡山市北区下田町(旧町名)に生まれる。第二次大戦で家を焼かれ、東区西大寺へ移転する。母はこの地で洋裁学校を開き帽子の制作なども行い、父は国鉄の職員であった。県立西大寺高校卒(昭和27年)岡山大学理学部を卒業後、フランスへ渡り、57年の滞在。

油彩、水彩、リトグラフによるパリ、フランスの風景画を描き続ける。

ル・サロン展油絵金賞(終身無鑑査)、フランス大統領賞、フランス学士院絵画賞 その他数々の賞を受賞している。

山陽放送のブログに月1回「パリ通信」、また山陽新聞では月1回「パリから」(1993～1997)に絵画とエッセイを寄稿(絵画は岡山県立美術館収蔵) これらをまとめたものを出版している。

著書も「素描画パリ百景」(講談社)、「パリ・オージュール・ルジュール」(フランス語・マルテル出版)等多数。

赤木氏は留学生としてパリに渡り、高等国立美術学校にて美術を学びます。最初はお母様が洋裁学校を経営していたことから、洋服のことは理解

出来ていたため、氏がデザインをしてそれを奥様が作品にするということとなさっていたようですが、だんだん絵画の方へ進まれます。

理学部で物理を習っているのでも新しいことに挑戦することが好きで、ビザの関係で新聞記者をしながら絵を描く仕事をしたそうです。

窓から見える景色を何枚も何枚も描くうち、暗い絵だなと思い赤い線を考えつき、独特な自作の筆を用いた赤い絵を得意としました。「赤色のアカギ」といわれ、「私達のパリ ノートルパリ 赤木曠児郎」というブログで紹介されています。

西大寺で開業なさっていた知人のご夫妻がパリを訪れた際は、お食事や案内など歓待してくれたとお話しくださいました。お土産にチーズを頂きそれがとても美味しかったので、それからチーズ好きになったとおっしゃっていました。

地元西大寺には難波淑子氏(75)という妹さんがおられ、帰国の度に妹さんがお世話なされたようです。

「美味しい紅茶をお土産に持って帰ってくれていた」と嬉しそうにお話しくださいました。ちょうどお里帰りをされていた際に日本で亡くなられました。(2021年2月15日・享年87歳)

地元が生んだ偉大な画家を皆さんで顕彰していきたいと願っています。

(公民館どおり編集委員 在本桂子)

館長コラム 社会教育・公民館を深く知るシリーズ⑬

学校と公民館がつながることで進む地域づくりの可能性

みなさんは「地域学校協働活動」や「地域協働学校」という言葉をご存知でしょうか。一言でいうと、前者は、地域と学校がつながり、協働して子どもたちが心豊かに育つことができるための活動を広げて、豊かな地域をつくるための活動のこと。後者は学校に地域住民が参画するための仕組みです。この二つは車の両輪で、どちらか一つではうまく前に進めないと言われていました。

岡山市の公民館には各館に一人の社会教育主事が配置されています。これは全国的にあまり例がない岡山市独自の努力です。社会教育法は、社会教育主事は学校が地域の協力を得て教育活動を行う場合、必要な助言を行うことができると定めています。公民館の社会教育主事は、学校とかかわってその力を発揮できるし、すべきだということになります。何しろ中学校区に一人ずつ社会教育

主事がいる自治体は他にあまりないのですから。

では、社会教育主事や公民館が学校とかかわると、何がどう違ってくるのか。もちろん単純な掛け算のようにはいきません。でも、多忙な先生たちだけで考えるのではなく、社会教育主事も相談しながら色んな事業や授業を企画し考えていくことで、今までにないアイデアや人材、団体等とつながることができるかもしれません。社会教育主事同士もつながって情報交換しつつ研究や研修を重ねていますから、一人の実力以上の力を発揮できるのです。

これは学校に限らず、地域の様々な活動についても同様です。相談相手の一人に公民館や社会教育主事を加えていただくと、地域の活動にも何か新たな可能性が拓ける、そんな風に役立ちたいと思っています。(館長 内田 光俊)

クラブ中止のお知らせ

「閑堂流黎吟社」が昨年11月末、「照堂流吟心会」、「足揉み健康講座」が昨年12月末をもってクラブ活動を中止いたしました。

長い間、お疲れ様でした。